

常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会 会議録 【要旨】

【日 時】 令和4年3月30日（水）午後2時00分～午後3時00分

【場 所】 常総市役所石下庁舎会議室

次 第

- 1 開会
- 2 議事
 - (1) これまでの経緯と今後の予定について
 - (2) 常総市立小中学校適正配置実施計画（素案）について
 - (3) 検討委員会からの答申（案）について
- 3 答申
- 4 教育長あいさつ
- 5 市長あいさつ
- 6 その他
- 7 閉会

出 席 者

- 委 員：草間 典夫委員，風野 芳之委員，馬渡 剛委員，川島 佑介委員，篠崎 孝之委員，
橋本 武夫委員，中久喜 幸男委員，瀬高 欣一委員，大江 市郎委員，
荒木 裕一委員，大坪 博勝委員，伊藤 和芳委員，深谷 和美委員，江連 彩委員，
佐藤 早苗委員，小林 麻耶委員，服部 仁一委員，石塚 哲也委員，
宮川 敬子委員
- 事 務 局：神達 岳志市長，岡野 克巳教育長，小林 寛明教育部長，西村 聡学校教育課長，
金子 浩也教育政策係長，藤田 寛史教育政策係主事

事務局 本日はお忙しいところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。
皆様お揃いになりましたので、これより、常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会を開会いたします。
私は、常総市教育委員会学校教育課の西村と申します。本日の進行を務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。
なお、この検討委員会につきましては、設置条例第6条において、委員過半数が出席しなければ会議を開くことができないとされておりますが、本日の出席委員は25名中19名となっており、会議が成立しておりますことをご報告申し上げます。
続きまして、資料の確認をさせていただきます。
順番に、「次第」、「資料1」、「資料2」、「資料3」、「資料4」でございます。
以上5点となりますが、資料の不足はございませんでしょうか。
ないようであれば、設置条例第6条に基づきまして、会長に議事進行をお願いいたします。よろしくお願いいたします

会長 それでは議長を務めさせていただきます。
なお、資料4にある第一次答申について、検討委員会の立場として、市が作成した実施計画に対するチェックを行う機関であること、また、PTAだけではなく、自治区の代表、民生委員、校長など様々な立場から意見を述べる立場であるという理由から、詳細な学校の組み合わせや時期などを定める実施計画を本検討委員会として作成することは、検討委員会の委員としての趣旨が異なる点や、責任が非常に重くなるということが懸念されるところであります。
そのため、今回の第一次答申は市内19校全校を対象とした、より全体的な視点での答申を行うということで、事務局と打ち合わせをさせていただいたところです。このような考えのもと、今回の答申案をお示ししております。
それでは次第に従いまして議事を進めます。
次第2の議事1として今後の予定についてご協議いただきます。
事務局から説明をお願いいたします。

事務局 (資料1に基づき説明)

会長 ただいまの事務局の説明に対して、ご意見、ご質問等ございますでしょうか。

(意見なし)

会長 では次の議題に移ります。
次第2の議事2、実施計画について説明をお願いいたします。

事務局 (資料2、資料3に基づき説明)

会長 ただいまの説明について、意見、質問等ございますでしょうか。

(意見なし)

会長 他にないようですので、次の議題に移らせていただきます。
次第2の議事3答申案について事務局から説明お願いいたします。

事務局 (資料2, 資料4に基づき説明)

会長 事務局より説明がありました第一次答申(案)について、ご質問ございますでしょうか。

委員 A 付帯意見の(3)通学体制に関して、遠距離通学になる児童についてはスクールバスの導入も検討することとありますが、遠距離通学の距離に関する基準はありますか。
4キロ以上が遠距離通学であるということを、以前聞いた記憶がありますが、4キロ以上というと、高学年は問題ないと思いますが、低学年は大変だと思います。この点の説明をお願いします。

事務局 まず、遠距離につきましては、実施計画(素案)の11ページ、一番下の部分に、通学距離について、小学校は概ね4キロ以上、中学校は概ね6キロ以上、通学時間については、1時間以上になることの日安を記載させていただきました。
これについては、文部科学省からの統合の指針に基づきまして、当市でも考え方を示しているものであります。この距離につきましては、概ねということになりますので、道路状況、人通りの少なさ、通学班で1人になってしまうという状況等も勘案されなければならないものと考えております。
例えば、大花羽小の保護者説明会を実施した際にも、通学に関して、特にスクールバスの考え方について、ご質問をいただいております。
その際には、片方の学校だけではなく、新統合校として全体にスクールバスを運行していきたい旨のお返事を申し上げているところでございます。
このようなことから、目安は目安としてありますが、遠距離通学ということについては、様々な通学状況に応じて、スクールバスを導入する方向で検討して参ります。

会長 他にご意見ご質問ございますでしょうか。

(意見なし)

会長 他にないようでしたら、この内容をもって検討委員会の第一次答申としたいと考え

ておりますが、ご異議ありませんか。

(異議なし)

会長

異議なしということで進めさせていただきます。
以降の進行については事務局にお返しいたします。

事務局

貴重なご意見を頂戴いたしまして、誠にありがとうございます。
ここで、少々お時間をいただきまして、答申の準備をさせていただきたいと存じます。

(暫時休憩)

事務局

これより、常総市立小中学校適正配置実施計画についての第一次答申に移りたいと存じます。
会長より、教育委員会にあてて答申書を提出させていただきます。
よろしく願います。

(会長から教育長へ答申書提出)

事務局

それではここで、岡野教育長、神達市長よりご挨拶を申し上げます。
最初に岡野教育長より願います。

教育長

本日の答申をいただいたことに関しまして、お礼、ご挨拶を申し上げます。
本日はお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。
会議を招集させていただいた立場として、これまで、会長様をはじめ、各委員の皆様方には、計6回という会議を開いていただきまして、厚く御礼申し上げます。
児童生徒の減少が顕著になったことで、良好な教育環境を確実に確保するため、本格的に適正配置の取り組みを始めましたが、今年度行っている保護者や地域の皆様への説明会では、様々なご意見をいただいております。
今後も地域や保護者の方々の声を十分にお聞きしながら取り組んで参ります。
新型コロナウイルス感染症の拡大により、先の見えない状況ではありますが、今日ここで皆様から第一次答申としていただいた内容をしっかり受け止め、小中学校における、将来を担う子供たちのより良い教育環境を確保するため、引き続き小中学校適正配置に取り組んで参ります。本日は誠にありがとうございました。

事務局

ありがとうございました。
神達市長、ご挨拶をお願い申し上げます。

市長

今年度最終の検討委員会ということで、これまで6回にわたって、慎重にご審議を
していただきました。会長をはじめ委員の皆様にご改めて感謝を申し上げます。

この6回の会議だけではなかったと思います。

例えば、地域に戻って、地域の方々から質問があったり、状況報告をされたりと、
様々な部分でご足労いただいたと思います。本当に改めて感謝申し上げます。

市としましては、先ほど答申にもありましたとおり、何よりも子供たちの教育環境
の整備をすることで、これからの常総市の宝である子供たちのより良い教育環境を
確立したいと思っております。

その上で、アグリサイエンスバレー、道の駅が来年オープンいたします。

そこには最低でも2000人の雇用が生まれます。

アグリサイエンスバレー事業が来年スタートして、その次には、新しい工業団地の
整備を計画しております。

また、来年度4月になると、農地の見直し、都市計画の見直し、区域指定の見直し
で住宅整備も進めていく予定です。

そのようなところで、定住促進、移住促進ということを積極的に進めていくことは
もちろんであります。この可能性が、だいぶ高まってきている状況です。

昨年末から、常総市に移住したい、空き家がないですかという問い合わせが急増し
ております。

社会増にも転じております。しかし、自然増には、この先50年かかっても難しい状
況です。

毎年700人から800人がお亡くなりになって、生まれる子供が300人であるため、
400人から500人は自然に減って行ってしまいます。

それ以上の社会増というのは、日本中どこを探しても、なかなかできていない現状
で、人口減少はやむを得ないというところがあります。

移住して来られる方の移住のポイントはやはり働き先と教育環境になってきま
す。

また、常総市はありがたいことに、この人口規模で、県立の高校が3校もあるとい
うことは、なかなか珍しいことです。その中で水海道一高は茨城県で2番目に人気
が高かったという事もございます。その前段階としての小中学校の適正配置をしつ
かり進め、地域の皆さんにもご理解いただきながら、考えて参りたいと思いたすの
で、今後ともご意見を遠慮なくお申し出いただければありがたいと思いたす。

今年度ありがとうございました。これからもよろしくお願いたします。

事務局

ありがとうございました。

この実施計画案につきましては、今回第一次答申をしていただきました答申を踏ま
えまして、4月から5月にかけてパブリックコメントを実施いたしまして、決
定をして参りたいと思いたす。

それではここで、会長よりご挨拶をお願いしたいと存じます。

よろしくお願申し上げます。

会長

皆様におかれましては、慎重なご審議ありがとうございます。
これで終わりということはなく、さらにこれから、より慎重かつ、十分な議論が必要かと思いますので、何卒よろしく願いいたします。

事務局

ありがとうございました。
貴重なご審議をいただきまして誠にありがとうございます。
また、本日につきましては長時間にわたりご審議いただきまして、重ねて御礼を申し上げます。
来年度も引き続きご協力いただきたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。
以上をもちまして、令和3年度第6回常総市立小中学校適正配置実施計画検討委員会を閉会いたします。

(終了午後3時00分)